



新宿区

『新宿力』で創造する  
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成31年第1回区議会定例会  
新宿区長定例記者会見資料  
平成31年2月8日(金)

事業名	漱石山房記念館を中心とした情報発信	予算(案)の概要	141 ページ
予算額	漱石山房記念館を中心とした情報発信	36,294千円(拡充)(前年度予算額26,758千円)	
取材先	文化観光課長 小泉(電話 03-5273-3807)		

### 1. 漱石山房記念館を中心としたイベント【予算額：21,211千円】

#### ①新宿区立漱石山房記念館九日会イベント

漱石の門下生が開催していた九日会に因み、専門家による講義、作品朗読や漱石の好んだ古典芸能等、漱石に関連する多様な切り口で企画していきます。

■開催日(予定)

【第1回】6月9日(日) 【第2回】8月9日(金)  
【第3回】11月9日(土) 【第4回】1月9日(木)

各回とも2時間程度。

■会場：漱石山房記念館地下1階講座室

講演の様子  
(9月9日開催)



(参考)30年度チラシ

#### ②アニメ等を活用したイベント

アニメ等を活用し、漱石山房記念館をはじめ、新宿歴史博物館等を巡るイベントを開催します。

■規模：イベント開催回数2回(予定) ■開催時期：調整中

【30年度実績】

文豪ストレイドッグス×新宿区

■期間：平成30年12月15日～平成31年1月31日 ■会場：漱石山房記念館、新宿歴史博物館

■実績：漱石山房記念館(3,221人)、新宿歴史博物館(2,874人)(速報値)

#### ③漱石と落語(三遊亭円朝生誕180周年)イベント(仮)

若い頃から亡くなる直前まで漱石がこよなく愛した落語をテーマに、三遊亭円朝生誕180周年イベントを開催し、講演や落語等を実施します。

■日程：平成31(2019)年度11月(予定)

■会場：四谷区民ホール(予定)

指定史跡「三遊亭円朝旧居跡」



#### ④新宿区立漱石山房記念館一日館長イベント

漱石山房記念館に作家を一日館長として招き、来館者をお出迎えし、講演等を行います。

■日程：平成31(2019)年度9月(予定)

■会場：漱石山房記念館

■内容：一日館長任命式、記念館内視察  
来館者お出迎え、講演等

来館者お出迎え  
奥泉光氏(平成30年度)



### 2. オリジナルグッズ作成【予算額：2,501千円】

区が所蔵している資料等をモチーフとした質の高い魅力あるオリジナルグッズを作成し、ミュージアムショップで販売します。

■グッズ：キーホルダー、根付、猫をモチーフとした文房具等を検討中。

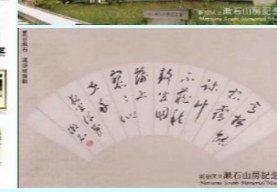
■販売開始日：9月～10月(予定)

#### 【平成30年度に作成した主なオリジナルグッズ】



▲記念メダル(表面)

▼(裏面共通)



▲切手シート・ポストカード付



▲扇子



▲手ぬぐい

### 3. 新宿区夏目漱石コンクール【予算額：8,524千円】

若年層(小学生・中学生・高校生)を募集対象として、全国規模でコンクールを実施し、表彰式典を行います。

■概要

①読書感想文コンクール【中学生・高校生の部】

「わたしの漱石、わたしの一行」

②絵画コンクール【小学生の部】

「あなたが見た夢、見たい夢を描いてみよう」

■募集時期：平成31(2019)年度6月～9月

■審査会：10月頃

■表彰式：12月頃(会場：漱石山房記念館)

(参考)30年度チラシ



▲絵画(小学生向け)

▲読書感想文  
(中学生・高校生向け)

### 4. 《特別展》漱石と鈴木三重吉 広島の加計正文との交流を軸に

鈴木三重吉は、昨年創刊100年を迎えた児童雑誌『赤い鳥』を主宰したことで知られますが、若き日は漱石門下生のひとりとして活躍した小説家でもありました。その出発には漱石が深く関わっています。本展では、三重吉の親友であり漱石とも交流を結んだ加計正文宛ての書簡を中心に、小説家時代の三重吉に焦点をあてるとともに、漱石や新宿にゆかりのある作家の『赤い鳥』掲載作品もあわせてご紹介します。

■開催期間：平成31(2019)年3月19日(火)～5月6日(月・祝)(43日間)

■会場：漱石山房記念館

### 5. 夏目漱石記念施設整備基金PR等【予算額：4,058千円】

■お寄せいただいたご寄付は、記念館の資料収集に活用いたします。

■寄付状況：125,146千円(2,441件)(平成31(2019)年1月31日現在)

